



**大西 暢夫**

カメラマン・映像作家



**森田 寅**

株式会社 夢工房 代表取締役



**沼田 裕司**

みちのく療育園 作業療法士

●るんびにい美術館 企画展関連イベント

# 「いのちの姿、あなたの形」スペシャルトーク

何センチとか、何度とか、人はものさしで測れるものではないです

2019 年

**11/30** **土** 14:00 ~ 16:00

**会場：るんびにい美術館** **【参加無料・要申し込み】**

〒025-0065 岩手県花巻市星が丘 1-21-29

重度の知的障害と肢体不自由が合わさった方は、自身で座る姿勢を保つことが難しいため、ひとりひとりの身体にぴったり合った「車椅子」が必要となります。

カメラマンの大西暢夫さんは、10年以上に渡り、岩手県矢巾町にある重度障害のある方が暮らす入所施設「みちのく療育園」で取材を続けています。障害のある当事者の方と、周囲で関わる人の姿を取材し続ける中で、ひとりひとりのために全てオーダーメイドで作られる「車椅子」が目にとまりました。

普段私たちが何気なく取っている、座る・寝る・立つという姿勢。自分の意志で身体を動かすことが難しい方にとって、「車椅子」は身体の一部であり、その人の人生や、周囲との関わり方へ変化をもたらす物でもあります。

今回のトークイベントでは、カメラマンの大西暢夫さんと、車椅子を作る職人である森田寅さん、みちのく療育園作業療法士の沼田裕司さんの3名をお招きし、人に向き合い続ける中で考えていることなどをお話いただけます。

**大西 暢夫 (おおにし のぶお)**

1968年岐阜県揖斐郡池田町育ち。東京総合写真専門学校卒業後、写真家/映画監督の本橋成一氏に師事。1998年にフリーカメラマンとして独立。ダムに沈む村、職人、精神科病棟、障害者など、被写体は常に人間。最近執筆も多い。雑誌の連載や本を出版している。25年間の東京での暮らしから、2010年11月より故郷の岐阜県揖斐郡池田町に拠点を移す。

**森田 寅 (もりた たら)**

1955年福島県会津若松市生まれ。日本福祉大学卒業。結婚後、会津若松に戻る。授産施設でボランティア活動を行いながら職業訓練校木材工芸科を卒業。福祉施設ではない「職場」を作るために、観光地会津でクラフト品を製作する「夢工房」を1985年立ち上げる。その後、東京で活動していた「でく工房」と出会いクラフト品から身体の不自由な人たち(主に子ども)の為に道具作りをはじめ、現在に至る。耶麻郡磐梯町在住。母、妻、ビレネー犬と4人暮らし。

**沼田 裕司 (ぬまた ゆうじ)**

1963年盛岡市生まれ。岩手リハビリテーション学院卒業後、栃木県立身体障害医療福祉センターへ。この時夢工房森田氏に座位保持装置の作り方と考え方の指導を受ける。その後、直接指導を受けるため、福島県の会津若松で年間修行を受ける。その後岩手県矢巾町みちのく療育園に就職し、岩手県の障害者リハビリを行う。

**【お申し込み方法】**

右記QRコードから申し込みフォームへ。

または、

**氏名・住所・電話番号・人数・**

**職業または所属団体**を明記して下記のいずれか宛にお申込みください。

●メール / [museum-lumbi@kourinkai-swc.or.jp](mailto:museum-lumbi@kourinkai-swc.or.jp)

●ハガキ / 〒025-0065 岩手県花巻市星が丘 1-21-29

●FAX / 0198-29-5058 (裏面の申込用紙をご利用ください)



【主催】社会福祉法人 光林会 るんびにい美術館 (助成) いきいき岩手支援財団